

What's IT? (第7回)

唐突ですが、太平洋の小国、ツバルと言う国をご存知でしょうか？オーストラリア近くに位置する人口約1万人の小国ツバルは、小さな9つの島から構成される、主な産業が農業という国です。それがITとどんな関係が？とお考えでしょう？ さあ、これからです。

インターネットをご利用の方はご存知と思いますが、ドメイン名というインターネットの会社名にあたる部分の決まりの中に、ccTLDと言うのがあります。例えばサンメディアさんを例にとると、www.sanmedia.or.jpの最後の「.jp」(ドット・ジーピー)の部分で、国を特定する決まりです。「jp」は日本を表します。

さて、先ほどのツバルはというと、「.tv」となるのです。TVといえば世界的にテレビの略として通用するキーワードです。これに目を付けた米企業「.tv」が、10年間に渡り総額5000万ドル(約58億円)を支払うことで、ccTLD「.tv」を独占的に登録する権利をツバルから買いました。米企業「.tv」は、「プレミアム価格」という制度を導入しており、辞書に載っているようなだれもがほしいがドメイン名にはオークションのシステムを採用、年間登録料を決めて、莫大な収益を見込んでいます。昨年の取り扱い開始から既に約30万ドメインが登録されたそうです。

さて、ツバルのGDP(国内総生産)約700万ドル(約8億1200万円)のうち、400万ドル(約4億6400万円)を.tvからの収入が占めるようになり、昨年9月には「.tv」の売却で得た資金の一部を加盟費にあて、英連邦、国連に加盟しました。ほかに空港や学校、インフラの整備にその資金を活用しています。ccTLDが運良く「.tv」だったおかげで、ツバルは経済的に独立し、国際社会の仲間入りも果たしました。

インターネットが一国の運命を変えたというお話でした。

さて、この「What's IT?」もいよいよ佳境です。次回をお楽しみに！！

聞いてごしない Part 16

プロ野球、横浜ベイスターズの2軍「湘南シーレックス」の好業績が、スポーツ関係者の中で話題を呼んでいるらしい。昨年2軍のチーム名を1軍とは別にし、事業部として独立させるなど、他球団に先駆け経営改革が功を奏した。これまでプロ野球の球団運営は、1軍の収益で2軍の赤字を埋めてきたが、年俸高騰等で利益を生まない2軍を抱える余裕がなくなり、このままでは経営危機に陥るという認識は各球団共通である。そこで横浜ベイスターズは、2軍を「シーレックス事業部」として1軍の経営から切り離し、個別に予算を組む独立採算的な考え方を取り入れ、2軍は1軍以上に地域に密着した事業を展開するという方針を徹底し、ファンクラブの会員獲得や協賛金を出してくれる地元企業の開拓に力を入れた。結果、昨年2軍の売上げが前年対比2.5倍になり赤字額が急激に減少したそうである。大企業に対して我々中小企業、或いは元請けに対し下請け等、置き換えて考えますと、ニッテ的発想に敏感にありつつ創意工夫をし、鋭意努力をすれば1軍(大企業)に負けない利益率を追求できるのではなからうか!! “頑張れ中小企業”

<ペンネーム ベンチャー>

4月レクリエーション例会案内

日時 平成13年4月15日(日) AM9:00~PM4:00
場所 大山町総合文化スポーツセンター
競技内容 グランドゴルフ&ソフトバレーボール

会員、ご家族の皆様、多数のご参加をお待ちしております。

編集後記

毎日気温の変化が激しく、今シーズン2度目の風邪をひいてしまいました。朝起きたら全く頭が働かない!頭が重いー知恵熱かなー、と思いつつ数日すぎたときに地球の重力を2G位に感じたので病院に行ったら「風邪」の烙印を押されました。運動不足なのか、はたまた歳なのか・・・そしてみんなが口にする定番のセリフ「今年の風邪はたち悪くて、なかなかおらんねー」毎年聞いているような・・・健康管理の大切さを身にしみて感じつつも、ダウン系を毎日過ごす今日この頃です。今回の会長プロフィールは私が担当しました。新会長の人柄が伝わりましたでしょうか。イラストをお願いした岩崎会員ありがとうございました。

コピーをして名簿にお貼り下さい

(newカマーズ)



後藤 太良 B型
(有)クレア・ウォモ 代表取締役
衣料品・雑貨・ギフト商品販売
〒683-0845 米子市旗ヶ崎9-27-19
TEL 29-4939 FAX 24-1230
(KT) 090-4573-2779 (EM)
(自宅) 米子市彦名町70-4-3-302
H13.02入会 (推薦者) 武海(章) 水(康) 〒683-0854 S47.1.18 TEL 24-2057

(コメント) この度は青年中央会に入会させていただきましたありがとうございます。日々、勉強中のわたくしですが中央会という組織の中で様々な方と接する事ができ、そしてより自分自身を向上させる事ができるのではないかと感じ入会させていただきました。まだまだ未熟なわたくしですが、精一杯がんばりますので、御指導の程よろしくお願いたします。

(newカマーズ)



堀田 一 B型
(有)堀田材木店 代表取締役
木材製材・販売・土木資材販売
〒684-0041 境港市中野町2914
TEL 42-2216 FAX 42-4616
(KT) 090-3748-8178 (EM) mokuzai@d2.dion.ne.jp
H13.02入会 (推薦者) 尾立(徹) 小椋(博) 〒684-0041 S36.5.19 TEL 42-2216

(コメント) このたびに入会させて頂きました。堀田一です。昭和36年生まれの39歳です。新しい人、新しい発想に出会えると思入会させて頂きました。色々な活動に積極的に参加し、色々なことを吸収し、出合いを大切に頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。

(newカマーズ)



内田 和也 A型
(有)内田重機 代表取締役
土木工事・土建資材販売・重機造成・解体工事
〒689-3512 米子市泉539-2
TEL 27-2259 FAX 27-2310
(KT) 090-7375-7862 (EM)
H13.02入会 (推薦者) 桑田(公) 安部(利) 〒689-3512 米子市泉346-3 TEL 27-5606

(コメント) このたびは、青年中央会への入会を承認して頂きありがとうございます。私は、中央会での活動を通じて、様々な人とふれあい勉強していきたいと思つています。至らないところがあると思つていますが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いたします。

連絡事項

事務所移転のご案内
市位清明会員(志委員会)の会社事務所((株)みどり商事)が下記へ移転されましたのでお知らせします。
(新)：米子市三三柳1546-1
TEL 0859-24-9611
FAX 0859-24-9622

3月例会案内

とき 平成13年3月16日(金) 18:30~
ところ ホテルサンルート米子
講師 淀江中央公民館
館長 安江禎児氏
演題 「命輝く生涯学習」
担当 21地球委員会

3月役員会報告

3月定例役員会が平成13年3月1日(木)、米子食品会館に於て開催された。当日の主な議題は、次の通りです。
(1) 3月(臨時総会)、4月例会開催の件
(2) 新加入会員承認の件
(3) 収支見込みの件
(4) その他
※尚、詳細については、委員長までご照会下さい。

「英知を養う」「フィロソフィア」

2001.3 No.161

Handsosome

発行人：鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 土井一朗 編集責任者 浜 義徳 印刷所 東京印刷機

次年度会長決まる



去る2月19日(月)、ホテルサンルート米子に於いて、臨時総会が開催された。議長に門脇副会長が選出され、会場封鎖を行い、事務局により本人出席ならびに委任状の確認があり、総会の成立を宣言した。1号議案に入り土井会長より27代会長に岩田慎介会員を推薦し、拍手をもって満場一致で承認された。

岩田会員は挨拶の中で、「21世紀幕開けの年に指名を受けて、次年度会長として今後西部青年中央会がどうあるべきか色々考えながら、会員の皆様一人一人に理解を頂ける、そんな一年にして行きたい」と決意表明された。岩田会員は、昭和62年10月に第15期卒会の森脇建雄会員と第17期卒会の川本孝一郎会員の推薦で入会し在籍14年のベテラン会員であり、平成8年度には、副会長、平成9年度には県出向理事、11、12年度には監事を歴任、まさに西部青年中央会にはなくてはならない人として活躍されてきました。また、学生時代には、野球一筋で活躍されその人柄も中央会会員からも愛され、以上の経歴からもおんがりの通り内外の期待に十分に答えていただける事と会員一同確信しております。

新会長プロフィール

岩田 慎介 (S32.9.1生)
身長 179cm
体重 85kg
血液型 O型

Q. 好きなタレント
A. 釣りバカ日誌の西山敏行とか寅さんの渥美清とかのキャラクターが好きです。
自分の失いつつある純粋さを取り戻してくれる気がする。

Q. 好きな食べ物、嫌いな食べ物は?
A. 好き嫌い全くなし

Q. 人生において影響を与えた本は何かありますか?
A. 結構好きなのは「三国志」

Q. 座右の銘は?
A. 「大胆且つ繊細」

Q. 尊敬する人物はいますか?
A. 家庭と仕事と遊びを上手に裁く方

Q. 過去に悪い事をしましたか?
A. 犯罪まではいきませんが若かりし頃、女性を若干泣かしたかも。しかし私もそれ以上泣かされました。

Q. よく行くお店は?(飲み屋限定)
A. 本当にありません。これからつくりたいと思つてます。

Q. 家族構成
A. 妻 恵美子
長女 祐美子(中3)
二女 美智子(中1)
三女 美智子(小5)
四女 美帆子(5才)
母 愛子 見事!!

Q. 奥様の呼び方教えて下さい。
A. 'オーイ' か 'お母さん'。

Q. 趣味は何でしょうか。
A. スポーツ・読書・麻雀・競馬少々

Q. 好きなテレビ番組
A. 特にありませんが、ニュース、NHK大河ドラマ、そしてガチンコ(子供達にすすめられ)くらいかな!!

Q. 好きなスポーツ
A. 野球(境高時代センバツ出場、3番ファーストでならした)



2月例会報告



平成13年2月19日（月）ホテルサンルートに於いて、実学委員会担当による2月オープン例会が開催された、まず綱領唱和の後、土井会長の挨拶があり、新人会員3名へバッジ授与が行われた、引き続き臨時総会が開かれ、1号議案次年度26代会長に岩田慎介会員が土井会長より推薦され満場一致で議決された。臨時総会の後、委員長タイムでは実学委員長の武海委員長が夢を実現させる為には、何が必要かを紹介された。

講演テーマ：「企業におけるリスクマネジメントの役割」

講師：株式会社日本アルマック 代表取締役 浦嶋繁樹氏

今、日本は社会構造の変化を余儀なくされております。産業の空洞化をはじめ、メーカー志向型政治から生活者志向型政治への転換などがその代表的なものと言えます。社会構造の変化は、「規制」という「官」のチェックから「規制緩和」により「民」が社会をチェックしようという動きに結びつき、株主代表訴訟、PL法、民事訴訟法などの法律の変化をもたらしました。これらの法律の変化により、企業および個人は新たな生き方を問われていると言っても過言ではありません。大きな変化の中、企業や個人は、発生が予想される様々な問題を新たな「リスク」としてとらえ、自己責任において解決していかなければならないと考えられます。このような時代を迎えた今、複雑に絡み合った問題における「リスク」をトータルな視点でとらえ、解決策を明示する「リスクマネジャー」「リスクコンサルタント」が求められています。21世紀チャンスを含む絶対条件は、前に出ない人はチャンスを掴めない。一歩でも前に出た人はチャンスを掴み、リスクマネジメントが出来る人である。チャンスとは発想をかえたらいくらでもある。どの業界がダメではなく、答えは自分にあると話された。

突撃潜入レポート！ 役員会 2001.2.20 取材録

今回は委員会取材特別編として役員会取材レポートを報告する。一般会員には秘密のベールに包まれた役員会…。毎月の委員会の冒頭に委員長から「役員会報告」があるわけだが、2時間の間に何が話され何が決まってくるのかその実態をレポートする。当会の会則によると「役員会は会長が召集し、役員過半数の出席により総会議案及び必要と認められる事項を議決する」とある。例年毎月1日食品会館において7時より開催されている。内容は会長挨拶、報告事項、協議事項、その他報告、最後に監事講評と進んでゆく。2月は北野副会長の進行で会長、直前会長、副会長、監事、理事（委員長）、県出向役員に事務局を加えた21名の参加で行われた。時期によってはトリアスロン部長が加わる。冒頭会長の挨拶、委員会報告に続き皆さんも経験の



ある新人会員承認が行われた。今回は3名の希望者が推薦者の紹介を受けたあと、緊張の面持ちで決意の程を述べていた。顔を紅潮させたまま入会希望者が退席したあと入会審議に入り「意義無し」の声の中入会が決定した。そして総会案件として次年度会長候補に岩田会員が土井会長より推挙されこれも満場一致で可決された。「知力、胆力、行動力共に秀で…」土井会長の低音が流れる。

男岩田慎介新たな舞台の始まりである。続いて武海委員長より2月例会の運営について詳細な企画案が示された。講演内容の関係で開催5分早め、閉会25分延長など入念な打ち合わせの様子があがえる。副委員長も補佐し例会に対する意気込みが伺えた。一人議長が時計とにらめっこである。協議事項は催しの後援など承認事項と役員会で討論する内容に二分される。今回の重要案件は「トリアスロンの取り組み」と「会則変更」であった。いずれも経過報告と提案の段階で激論が交わされた訳ではなかったが、各委員会での意見が待たれるところである。昨年の選挙後援の件など数回に渡って議論された場合もあり、役員会の意見と委員会内での意見を十分伝え合う委員長の苦勞がしのばれた。その他是非会員の方に知ってほしいのは青経連の行事や県中央会の行事など一般会員の知らないところで担当役員が何度も打ち合わせをしている事である。是非出欠の案内が来た時には緑の下で時間を割いてきた人のことを思って簡単に「欠席」と書かないでほしいと思う。最後に中津尾会員も駆けつけ、6月の委員会発表会の説明があった。あと半年、土井丸の航海はいよいよ佳境に入ってきたようである。クルーの皆さんの努力と英知に我々も応えていかなければならないと感じた2時間であった。



今回は委員会取材特別編として役員会取材レポートを報告する。一般会員には秘密のベールに包まれた役員会…。毎月の委員会の冒頭に委員長から「役員会報告」があるわけだが、2時間の間に何が話され何が決まってくるのかその実態をレポートする。当会の会則によると「役員会は会長が召集し、役員過半数の出席により総会議案及び必要と認められる事項を議決する」とある。例年毎月1日食品会館において7時より開催されている。内容は会長挨拶、報告事項、協議事項、その他報告、最後に監事講評と進んでゆく。2月は北野副会長の進行で会長、直前会長、副会長、監事、理事（委員長）、県出向役員に事務局を加えた21名の参加で行われた。時期によってはトリアスロン部長が加わる。冒頭会長の挨拶、委員会報告に続き皆さんも経験の

2月委員会報告

21地球委員会

平成13年2月16日（金）於：米子コンベンションセンター 小ホール 出席者/11名
ネットワーク「地球村」代表高木善之氏の「美しい地球を子どもたちに」という講演会に参加した。
講演の柱を一言でいうと「地球環境保全」。その柱を肉付けするものが「欧米と日本のゴミ事情ならびにリサイクル事情、ダイオキシン発生メカニズム、環境ホルモン、原子力政策とその安全性、フロンガスとオゾン層破壊、二酸化炭素増加と地球温暖化、森林伐採、砂漠化、食料危機の高い可能性と遺伝子組み換え食品etc…」といったキーワードの数々であった。
なお、ネットワーク地球村のURLはこちら
<http://www.chikyumura.org>

「21世紀地球委員会からの提言」

われわれは身の周りに多くの矛盾を抱え、また自分自身無反省な部分を多く持ち合わせている。絶対普遍のテーマ（「限りある資源を大切に、かけがいのない地球を守る」）を皆が理解していても、それを実現したり、解消するには複雑に入り組んだ問題を解決しなければならず、その作業は容易なことではない。ただし、「諦観、厭世、焦燥、楽観、逃避」といったものからは何も生まれてはこない。事の本質を的確に捉え、できることから始めよう。確かに政府や行政機関の力に頼らなければならない場面も出てくるであろう。が、それはあくまでスパイスに過ぎず、真の主役はわれわれ一人一人なのである。

情報メディア委員会

平成13年2月6日（火） 於：米子食品会館 出席者/12名
内部講師として長谷川会員に、すでに昨年中から密かに進められていた「中央会協業サイト」プロジェクトについて話をうかがった。
「協業サイト」とは、①情報交換の場②技術・製品・資材などの調達の場③技術・製品・資材などの共同開発の場④ビジネスチャンスの創造の場⑤新ビジネス分野の創造の場として活用するために運営するサイトのことであり、そして、それらに必要なものは①情報交換のための掲示板②各種調達のためのしくみ③自己PRのためのしくみ④最新情報の提供である。
まだ、正式に誕生したわけではないので、やってみなければわからない長所、短所があるだろう。だが、状況によって自由に対応し、進化させることができるのがこの「協業サイト」の魅力である。

総務委員会

平成13年2月5日（月）於：米子食品会館 出席者/14名
◆3月OB交流会の打ち合わせ
◆4月レクリエーション例会の件2月15日に再度打ち合わせ

実学委員会

平成13年2月16日（金）於：ホテルサンルート米子 出席者/13名
今月の実学委員会は2月オープン例会の最終打ち合わせをおこなった。委員長作成の「例会次第案」を用いて当日の時間軸に沿った綿密かつ詳細な打ち合わせをするとともに、各人の担当を明確化した。

newカマーズ委員会

平成13年2月16日（金）於：ホテルサンルート米子 出席者/13名
役員会報告の後20周年・ゆめ港博覧会の中央会製作ビデオ・25周年記念事業ビデオを古参会員の解説つきで鑑賞した。
宮廻OB・松本啓OBが若いのに「時の経つのは早いものだ」という感想のほかに、内容の素晴らしいに新入会員はいたく感動していた。
まとめとしてこの3本のビデオを編集し会の成り立ちや親会との関係、中央会の利用の仕方などを解説した新入会員オリエンテーション研修ビデオを作製し今年度の委員会活動の総決算にしてはという貴重な意見が出た。

志委員会

平成13年2月5日（月）於：ホールサムイン皆生 出席者/9名
JOYFOOTよなご代表NPO法人やまつみスポーツクラブ理事、塚野真樹講師をお招きし、「子供に対する教育、志」と題した講演をいただいた。「今の子供達には元気がみられない」また「言われたことは行動にうつすが、物事を自分で決められない！」の言葉に始まり、人間の成長期の教育についてスポーツ・遊びを通じた分析を説かれた。
まず、スキヤモンの発育発達曲線（講師資料）に基づき、ゴールデンエイジ（9才～12才頃は、神経系が著しく発達する時期）の理論を確認した上で、小、中学生と我々がその頃の遊びについて比較した。そして、時代の環境、物の考え方が大きく変わっていることを指摘された。
危険なことは大人が判断し遊ばせないことや、治安の悪現象から家内での遊びが多くなり、コミュニケーション能力や、状況判断能力を鈍らせる原因があるとされた。
【①安全②生動的③集団所属④集団認知⑤自己実現】の人間の欲求の①～⑤の段階をステップアップするところに成人になるまでの人間形成の重要性を強調された。近年、若者犯罪が多く子供達の教育は大人の責任であることを再度認識することになった。

政治・地域ビジョン委員会

平成13年2月8日（木）於：ホールサムイン皆生 出席者/15名
政治・行政部門担当委員会（石指・湯原・山本）において実施致しました。
1. どうして今、市町村合併なの？
A. 住民の日常生活圏の拡大に伴い、これに併せて市町村の行政体制を見直し、可能な限り拡大する事が求められている現状であること。
B. 地方分権の推進がいよいよ実行段階になり、自己決定・自己責任の原則の下、住民にとつての身近なサービス提供は各地域で責任をもって選択されることが求められている。
C. 中山間地帯の少子高齢化の進展が著しく大きく、行政体制の再検討をしなければ行政サービスの維持継続が困難になることが想定されること。
D. 国・地方を通じた財政の著しい悪化に伴い、一般的に小規模市町村ほど税財政基盤が弱く、合併により基盤を強化し、少子・高齢社会の中においても、基幹的な行政サービスの提供に支障ないようにすることが望まれる。
2. 市町村合併のメリットって？
A. 地域づくり・町づくりの広域的な視点にたった道路や公共設備の整備、土地利用など、まちづくりを効果的に実施することが可能となる。
B. 福祉・保険・土木・建築分野で、従来採用が困難であったり、十分に確保できなかった専門職の採用・増強が図ることができ、専門的かつ高度なサービス提供が可能となります。
C. 行財政の運営の効率化とその基盤の強化により、サービスや事業を直接行う部門などに職員が相対的に多く配置されるとともに、全体の職員数を少なくし、現状の忙しい部署をそうでない部署が平準化されて良いスタイルになる。
以上のような観点から、会議は進められ、市町村合併の考え方（概要）、財政見直しの試算状況について具体的な数値を用いて説明並びに報告を受けた。後に、今度行われる青経連主催のフォーラムに当会としての質議事項を検討し決定しました。以下の通り。
1. 合併エリアの諸問題（米子市・境港市の市単位の合併エリアで良いのか）。
2. 現状の生活環境がどのように変化していき、それに伴ってなぜ広域合併をすべきなのか、具体的に分かりやすく説明して欲しい。
3. 合併が実際に実現したとして、住民感情が整理されずに成された場合に、市町村民が対立しあって庁舎の持回りなどの事になったらどうするの。以上

広報委員会

平成13年2月5日（月）於：米子食品会館 出席者/11名
今月はハンサム3月号の企画、紙面割りをA班が担当し各委員の意見を取り入れながら行った。

鳥取県中小企業青年中央会 委員長交流会開催される

鳥取県中小企業青年中央会による委員長交流会が、2月24日中部の「プランナール三朝」を会場に、奥森県会長、中村副会長のもと中部県出向のお世話により開催された。東部5名、中部6名、西部8名の委員長が集い、はじめに奥森県会長より、各地区の委員長が一堂に会して交流を深め意見交換をする事は今後の青年中央会へのさらなる発展につながる事と確信をしており、今日はそれぞれに、青年中央会への思いを遠慮なしに語り合っ頂きたいとのご挨拶を頂いた。そして各委員長さんが自己紹介を含めそれぞれの委員会の活動内容を話された。活動もさまざまで、各委員長さんは、お互いの活動内容を興味深く聞き入っておられ、委員会活動への熱意が感じられた。
その後、委員長さんを3グループに分け、意見交換を行った。東・中部とも会員数は西部より少ないがその分委員会の運営に工夫がこらされており、充実した内容を心掛けられている。この頃には緊張感もほぐれ、それぞれのテーマは違っても委員会の進め方、活動のやり方、各地区の特徴など、熱の入った話し合いとなった。委員長さんのそれぞれに青年中央会に対する思いが強く伝わってくる大変、意味深い会でありました。言うまでもなくその後の親睦会も大変な盛り上がりで、来年もぜひ実現してほしい催しであった。

